

ケルダール法か燃焼法か？新基準タンパク分析法の優位性

～新食品表示法に対応した燃焼法のご紹介～

2015年4月1日より食品表示法が改正され、加工食品の栄養表示が義務化されました。分析方法もJAS法、食品衛生法、健康増進法と別れていた基準を一元化され、見直しされています。

この度表示が義務化されたタンパク質を測定する為の分析方法として、新たに公定法として採用された燃焼法(デュマ法)装置のご紹介を下記のとおり開催いたします。当日は、実機を用いて稼働の状況から分析結果、使い勝手などをご体験いただけます。

ぜひ、この機会に新しい分析装置をご覧いただき、品質管理業務向上のお役に立てできればと思います。

<会場>

豊橋サイエンスコア研修会議室 209

住所：愛知県豊橋市西幸町字浜池 333-9

※施設駐車場は限りがありますので、公共交通機関をご利用ください

<日時>

7月31日(金) 11時～15時予定

***当日は昼食をご用意致します**

<定員>

12名様 ※先着順となります

<参加費用>

無料

<内容>

第1部

- ・燃焼法の原理、分析について
- ・燃焼法とケルダール法の比較について
(ケルダールとデュマ法装置を持つ弊社だからこそできる徹底比較)
- ・VELP(ヴェルプ)社デュマ法装置
NDA702のご紹介

第2部

- ・分析デモンストレーション
- ・質疑応答

当日は実サンプルを用いて分析を行います。もし、サンプルご持参いただければその場で
お試し分析する事ができます



参加申込書 HP

開催日	会場名	時間	住所
7月31日(金)	豊橋サイエンスコア 研修会議室 209	11時～15時	愛知県豊橋市西幸町字浜池 333-9

*当日は昼食をご用意致します

貴社名： _____

ご来場者名(人数)： _____ (人)

お電話番号： _____

メールアドレス： _____

ご要望： _____

サンプル分析のご希望 有 無

*有のお客様

サンプル名： _____

※ お申込み頂きましたお客様の個人情報、展示会のご案内や新製品のご紹介の目的にのみ使用させて頂き、他の目的で利用することは一切ございません。

※ お申込みを受理したお客様には弊社よりご連絡を致します。もし連絡がない場合は申し込みが完了していない可能性がありますので、ご注意ください。

内容ご記入の上、FAXにてお送りください。メールでのお申し込みも承っております。

FAX : **03-5698-7052**

メールアドレス : headoffice@actac.co.jp



ルーチン分析を快適に株式会社アクタック

URL www.actac.co.jp

E-mail headoffice@actac.co.jp

本社セミナー係

〒124-0005 東京都葛飾区宝町 2-10-8

TEL03-5698-7051 FAX03-5698-7052